K049001-00028D

無線対応プレゼンテーション用機器



wivia 5 取扱説明書 管理者編

4-850-0505 WV-51



ご使用になる前に、この『管理者編』と別冊『利用者編』、そして製品に付属する『クイックマニュアル』の 「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。





目次

	はじ	ごめにご確認ください	03
第1	章		
wivi	a ŧ	を準備する	05
	1. 2. 3.	各部の名称とはたらき wivia を接続する wivia の待機画面を確認する	
第2	章		
司会	者	モード	09
	1. 2.	司会者としてログインする 発表者を選んで投影させる	10 11
第3	章		
wivi	a z	本体の設定変更	12
	1. 2. 3. 4. 5.	wivia 本体設定の操作の流れ. 主な用途ごとの設定方法 . wivia 本体設定の設定項目. 出荷時状態に戻す . ファームウェアを最新版にする.	

wivia[®]は、株式会社内田洋行の登録商標です。

本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、[™]、[®] などのマー クは記載していません。

また、説明の画面は、実際と異なることがあります。



はじめにご確認ください

wivia のバージョンをご確認ください

この取扱説明書は、以下のバージョンの wivia について説明しています。

wivia ファームウェア : 5.3.0.11 以降

wivia アプリケーション: 5.3.0.19 以降(Windows 用) 5.3.0.20 以降(Mac 用)

- wivia ファームウェアのバージョンは、待機画面で確認できます(P.08)。wivia アプリケーションのバー ジョンは、wivia メニューで確認できます。
- iPhone、iPad および Android 搭載のスマートフォン、タブレットでお使いいただく場合は、wivia Presenter の取扱説明書などをご参照ください。
- バージョンが異なると、機能や画面が説明と異なることがあります。

最新のサポート情報をご確認ください

wivia サポート Web サイトにて、最新版のファームウェア・アプリケーション、FAQ などの情報を掲載して います。定期的にご確認ください。

https://www.uchida.co.jp/wivia/support.html

ネットワーク環境をご確認ください

本製品を既設のネットワークに接続して使用する場合やセキュリティソフトのパーソナルファイアウォール機能を使用している場合には、導入前に既存システムの管理者にご確認ください。

コンピューターの構成をご確認ください

専用アプリケーション動作環境

Windows	Windows 10 (バージョン 1909) / Windows 8.1	
Мас	macOS 10.15 Catalina / macOS 10.14 Mojave / macOS 10.13 High Sierra	

2020年5月現在の動作検証環境です。



無線 LAN

規格	IEEE 802.11b/g/n 2.4GHz、IEEE 802.11a/n/ac 5GHz(切換利用)	
通信距離	最大 20m(ただし障害物や干渉波がない場合)	
最大通信速度	300Mbps (2.4GHz)、867Mbps (5GHz)	
セキュリティ	WPA/WPA2-PSK (TKIP/AES)	

有線 LAN

規格	IEEE 802.3 (10BASE-T) / IEEE 802.3u (100BASE-TX) / IEEE 802.3ab (1000BASE-T)
コネクタ形状/ポート数	RJ-45 コネクタ×1
最大通信速度	10/100/1000Mbps (オートネゴシエーション)

モバイル機器の OS をご確認ください

iOS	バージョン 11 ~ 13
Android	バージョン 9 ~ 10

モバイル機器での投影方法については、別冊『利用者編』の第4章をお読みください。

製品と付属品をご確認ください

- wivia 本体
- AC アダプター
- クイックマニュアル : wivia の基本的な使い方を説明しています。詳しい機能については、本書および別
 冊『利用者編』をお読みください。
- 保証書

別冊『利用者編』を併せてお読みください

wivia アプリケーションのインストールと使用方法については、別冊『利用者編』をお読みください。



第1章 wivia を準備する

wivia を表示装置に接続する方法について説明します。

本章は、必ずお読みください。

1.	各部の名称とはたらき	F	2.06

- 2. wivia を接続する P.07
- 3. wivia の待機画面を確認する P.08



1. 各部の名称とはたらき

前面



項目	機能		
① スタンバイボタン	接続中の端末がないときに押すと、スタンバイ状態になります。もう一度押すと、約5秒後に復帰します。 約10秒間押し続けると、wiviaが再起動します。 さらに、現在の状態をランプの色で示します。 ・赤(点灯):準備中または異常状態 ・青(点滅):スタンバイ中 ・青(点灯):使用可能		
② USB ポート	入力機器(マウス、キーボード、タッチパネルなど)を接続できます。 さらに、起動 USB メモリーを作成する際に使用します。		

背面



項目	機能	
① LAN ポート 有線 LAN でネットワーク機器や PC に接続します。		
② 電源ジャック	AC アダプター(付属品)を接続します。	
③ USB ポート	前面の USB ポートと同じです。	
④ HDMI ポート	HDMI ケーブルで表示装置を接続します。	
⑤ 音声ジャック	表示装置に音声出力がない場合にスピーカーを接続します。	
⑥ リセットボタン	wivia の設定を出荷時の状態に戻します。(P.25)	



2. wivia を接続する

投影先の表示装置に wivia を接続します。



wivia にマウス、キーボードやタッチパネルを接続するには

別冊『利用者編』の「wivia に接続した入力機器を使う」をご覧ください。

 ⑦ 使用後は、wivia の AC アダプター (PoE 給電の場合は LAN ケーブル)を抜いて、電源を切ってください。使用する際は、 もう一度 AC アダプター (または LAN ケーブル)を接続します。



3. wivia の待機画面を確認する

wivia が起動すると、表示装置に下記のような待機画面が表示されます。

画面左上の各種情報は、「wivia 本体設定」画面で設定できます(P.13)。



項目名	機能	参照先
① Code(パスコード)	接続するときに、wivia アプリケーションに入力します。	→ P.18
② Wi-Fi(Wi-Fi 名)	無線ネットワーク名(SSID)です。 wivia を無線 AP として使うときな どに指定します。	→ P.19
③ Name(機器名)	複数の wivia を使うとき、wivia アプリケーションで識別できます。	→ P.20
④ IP(IP アドレス)	wivia の IP アドレスです。wivia を発見できないときに指定します。	→ P.20
⑤ ステータス情報	wivia のファームウェアのバージョン、出力解像度、無線 LAN 機能の 状態、接続中の PC やモバイル機器の台数、現在の日時が表示され ます。	→ P.18、P.19、 P.22、P.26
⑥ メニューボタン	wivia に接続したマウスなどで、以下を実行できます。 ・ホワイトボードとしての利用 ・起動 USB メモリーの作成 ・司会者モードの開始	_
⑦ ユーザー切替ボタン	PC の wivia アプリケーションが接続しているときに表示されます。 wivia に接続したマウスなどで、以下を実行できます。 ・投影の開始と終了 ・投影するユーザーの切り替え	_



第2章 司会者モード

複数の発表者がいる会議などには、司会者モードを使うと便利です。誰の PC 画面を、どのように表示装置に投影するかを、司会者がコントロールでき、会議の円滑な進行に役立ちます。

司会者モードで司会者になる方は、本章をお読みください。

 2. 発表者を選んで投影させる
 P.11



1. 司会者としてログインする





PC を wivia に接続します。

◆ 別冊『利用者編』の「PC を wivia に接続する」をご覧ください。

2 wivia アプリケーションの機器リストで、機器名の隣の をクリックします。

Web ブラウザが起動し、wivia の Web ページが表示されます。

③ 「司会者・先生としてログイン」の入力欄にパスワード を入力し、「ログイン」をクリックします。

司会者ページが表示され、wivia に接続した PC 名またはユーザー 名が一覧表示されます。

◆ 初期パスワードは「moderator」です。

⑦ 終了時はログアウトしてください

会議などを終了したら、Web ブラウザで司会者ページを閉じるか、「ログアウト」をクリックしてください。ログイ ンし続けると、ほかの人が司会者としてログインできません。



2. 発表者を選んで投影させる

司会者ページで、表示装置に投影する発表者の PC 画面を選択します。

1 司会者としてログインします (P.10)。

司会者ページが表示され、wivia に接続した PC 名またはユーザー名が一覧表示されます。

2 投影する PC を選び、その隣の ▶をクリックします。

選択した PC の画面が投影されます。



項目名		機能	
1	参加者からの操作をロック	各 PC に自由に投影させない場合に、チェックを入れます。	
2	Code	待機画面に表示されているパスコードを、司会者モード画面で確認できます。	
3	画面にパスコードを表示	投影中の画面に、パスコードを約 10 秒間表示します。	
	▶ 投影開始	投影を開始します。	
	尽 ↗ ピ ↘ 全画面投影	分割表示から、選択した PC 単独の表示に切り替えます。	
(4)	日本 自動レイアウト	選択した PC を含む、最大 4 台の分割表示に切り替えます。	
	投影停止	投影を終了します。wivia との接続は維持します。	
	😑 切断	wivia との接続を終了します。	



第3章 wivia 本体の設定変更

管理者として wivia の Web ページにアクセスして、wivia を用途に合わせて設定します。

wivia を管理する方は、本章をお読みください。

- 1. wivia 本体設定の操作の流れ P.13
- 2. 主な用途ごとの設定方法 P.15
- 3. wivia 本体設定の設定項目 P.18
- 4. 出荷時状態に戻す P.25
- 5. ファームウェアを最新版にする P.26



1. wivia 本体設定の操作の流れ

wivia の Web ページの「wivia 本体設定」画面に、管理者としてログインします。



054



PC を wivia に接続します。

____をクリックします。

Web ブラウザが起動し、wivia の Web ページが表示されます。

◆ 別冊『利用者編』の「PC を wivia に接続する」をご覧ください。

I管理者ログイン」をクリックします。

「wivia 本体設定にログイン」画面が表示されます。



ユーザー名、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

「wivia 本体設定」画面が表示されます。

- ◆ ユーザー名と初期パスワードは「admin」です。
- ◆あらかじめ、「使用許諾契約書に同意します」をクリックして内容 を確認し、チェックを入れてください。
- 5 各項目を選択し、wivia を設定します(P.18)。
- **6** 設定の変更後、「変更を保存」をクリックします。

「設定変更が適用されました」または「変更内容は、機器を再起動 すると適用されます」と表示されます。







「変更内容は、機器を再起動すると適用されます」と 表示された場合は、「再起動する」をクリックします。

wivia が再起動し、1分ほどでブラウザに手順3の画面が表示されます。

◆ 手順 3 の画面が表示されない場合は、PC を wivia に無線 LAN で接続し直してください。詳しくは、別冊『利用者編』の「PC を 無線 LAN で接続する」をご覧ください。

wivia 本体設定画面のトップページ



項目名	機能	参照先
. תבא ₪	各設定画面を表示します。それぞれのメニューに、サブメニューがあ ります。	→ P.18
② wivia 本体設定	各設定画面から、上記の画面に戻ります。	_
③ ログアウト	「wivia 本体設定」 画面からログアウトします。	
④ よく使う機能	各設定画面のうち、よく使う4つの画面へのショートカットです。	_
⑤ SSID(Wi-Fi 名)	wivia の無線ネットワーク名(SSID)を確認できます。クリックすると、 「Wi-Fi」 画面を表示します。	→ P.19
⑥ 機器の状態とパスコード	機器の状態とパスコードを確認できます。 クリックすると、 「システム 情報」 画面を表示します。	→ P.22
⑦ 機器名と IP アドレス	機器名と IP アドレスを確認できます。	_



2. 主な用途ごとの設定方法

ネットワークに wivia を有線で接続する



ネットワークに wivia を無線で接続する



- 「wivia 本体設定」画面にログインします(P.13)。
- 2 「ネットワーク設定」-「ネットワーク」をクリックし、 接続するネットワークに合わせて設定します。

◆「NAT モード(DHCP サーバー有効)」を選択します。

- ③ 「ネットワーク設定」-「Wi-Fi」をクリックし、以下を 設定します。
 - ◆「アクセスポイント機能」の「有効」からチェックを外します。
 - ◆「ステーション機能」の「有効」にチェックを入れます。
 - 接続先 SSID : 接続する AP の Wi-Fi 名を入力します。
 - 暗号化方式 : 接続する AP の暗号化方式を選択します。
 - 暗号化キー : 接続する AP の暗号化キーを入力します。
- ④ 「変更を保存」をクリックして設定を適用し、「再起動」 をクリックして wivia を再起動します。



wivia を無線 AP として使う



- 1) 「wivia 本体設定」画面にログインします(P.13)。
 - 「ネットワーク設定」-「ネットワーク」をクリックし、 接続するネットワークに合わせて設定します。
 - ◆ wivia に無線で接続する PC を LAN から隔離したい場合は、以下 を設定します。
 「NAT モード (DHCP サーバー有効)」を選択します。
 「アクセスポイント側からの通信」で「すべて遮断」を選択します。
 - ◆ wivia に無線で接続する PC を LAN に参加させたい場合や、LAN に接続したほかの wivia を見つけやすくしたい場合は、以下を設定します。

「ブリッジモード(DHCP サーバー無効)」を選択します。

- ③ 「ネットワーク設定」-「Wi-Fi」をクリックし、以下を 設定します。
 - ◆「アクセスポイント機能」の「有効」にチェックを入れます。
 - SSID(Wi-Fi名): wivia の無線ネットワーク名を変更できます。
 周波数帯: 5GHz 帯無線 LAN を使用する場合に変更します(一部の機器は 5GHz 帯に対応していない場合があります)。
 暗号化方式: 暗号化方式を変更できます。
 - チャンネル : 無線の干渉を防ぐ場合に変更します。

 帯域幅
 : より高速に通信する場合に、40MHz または 80MHz に変更します(利用環境によっては、 無線の干渉が起こりやすくなります)。

◆「ステーション機能」の「有効」からチェックを外します。

「変更を保存」をクリックして設定を適用し、「再起動」 をクリックして wivia を再起動します。



機器名(ホスト名)を設定する

- 「wivia 本体設定」画面にログインします(P.13)。
- 2 「ネットワーク設定」-「ネットワーク」をクリックし、以下を設定します。
 ◆「機器名」を入力します。
- 「変更を保存」をクリックして設定を適用し、「再起動」をクリックして wivia を再 起動します。

パスコードを使用するか選択する

- 「wivia 本体設定」画面にログインします(P.13)。
- 2 🦷「基本設定」-「画面・パスコード」をクリックし、以下を設定します。
 - ◆「パスコード方式」を目的に合わせて選択します。
 - 無効:パスコードを使用しない場合に選択します。
 - ランダム:毎回異なるパスコードを使用する場合に選択します。
 - 固定 :毎回同じパスコードを使用する場合に選択します。
- ③ 「変更を保存」をクリックして設定を適用し、「再起動」をクリックして wivia を再 起動します。

待機画面を変更する

- 1 「wivia 本体設定」にログインします(P.13)。
- 2. 「基本設定」-「背景」をクリックします。
- 3 「画像を選択」をクリックし、画像ファイルを選択します。
- 「変更を保存」をクリックして設定を適用し、「再起動」をクリックして wivia を再
 起動します。

⑦ このページの説明にある設定内容はあくまで最小限の一例です。設置環境に応じて、基本設定(P.18)、ネットワーク設定(P.19)、システム設定(P.22)などの各設定を行ってください。



3. wivia 本体設定の設定項目

「wivia 本体設定」画面には、以下の設定項目があります。

基本設定

背景

詳しくは、「待機画面を変更する」(P.17)をご覧ください。

画面・パスコード

項目		初期値	内容
画面	解像度	自動検出	「自動検出」、「720p」、「800p」、「1080p」ま たは「1200p」から選択します。
	パスコード方式	無効	「無効」、「ランダム」または「固定」から選択 します。 固定する場合、パスコードに任意の4桁の半角 英数字を入力します。
	接続情報	有効	投影中の画面の左上に接続情報を表示します。 「有効」または「無効」を選択します。
ログイン	表示時間	10	接続情報が表示されている時間を、0 秒~ 300 秒で指定します。 ただし、待機画面の表示中は、接続情報が表 示され続けます。
	Wi-Fi 名を表示	チェックあり	待機画面に Wi-Fi 名を表示します。
	IP アドレスを表示	チェックあり	待機画面に IP アドレスを表示します。
投影中のツールバー	起動時の 操作モード	ポインター	投影中に本機に接続した入力機器で操作した場 合の動作(利用者編 P.27)を、「ポインター」、「リ モート操作」または「ペン描画」から選択します。

省電力

項目	初期値	内容
スタンバイ待ち時間	0	wivia がスタンバイ状態になるまでの時間を、0 分~ 120 分で指定します。自動的にスタンバイ 状態にしない場合は、「0」を指定します。ただし、 接続中の PC がある場合は、スタンバイ状態に なりません。
標準スタンバイ /高省電力スタンバイ	標準スタンバイ	スタンバイ状態の種類を選択します。



ネットワーク設定

Wi-Fi

項目		初期値	内容
-	有効	チェックあり	使用するときは、チェックを入れます。
	SSID(Wi-Fi 名)	wivia-xxxx ^{*1}	半角英数字(最大 32 文字)
	周波数帯	2.4GHz	「2.4GHz」(802.11b/g/n)または「5GHz」(802.11a/n/ ac)を選択します。
アクセスポイント機能	モード	B/G/N	使用する無線 LAN の規格を選択します。 「B/G/N」を選択すると、802.11b/g/n のすべての規格に 対応します。 「A/N/AC」を選択すると、802.11a/n/ac のすべての規格 に対応します。
	帯域幅	20MHz	802.11b/g/n の場合、 「20MHz」または「40MHz」を選択します。 802.11a/n/ac の場合、 「20MHz」、「40MHz」または「80MHz」から選択します。
	チャンネル	自動	ドロップダウンリストから「自動」または固定のチャンネ ルを選択します。 「自動」の場合は、wivia の起動時にチャンネルを自動的 に選択します。 「ステーション機能」が「有効」の場合は、この設定に関 わらず、「接続先 SSID」と同じチャンネルが使用されます。
	暗号化方式	NONE	使用する暗号化方式を「NONE(なし)」、「WPA-PSK」 または「WPA/WPA2-PSK」から選択します。
	暗号化キー	_	暗号化を使用する場合は、選択した暗号化方式に合わせ てキーを設定する必要があります。
	SSIDブロードキャ スト	enable	「enable(有効)」「disable(無効)」を選択します。
	有効	チェックなし	使用するときは、チェックを入れます。
	接続先 SSID	—	接続する AP の Wi-Fi 名を入力します。
ステーション機能	暗号化方式	NONE	接続する AP の暗号化方式を 「NONE(なし)」、「WEP」、「WPA-AES」、「WPA2-AES」、 「WPA-TKIP」、「WPA2-TKIP」、「802.1X EAP」 から選択します。
	暗号化キー ^{※2}		接続する AP の暗号化キーを設定します。

項目		初期値	内容
	暗号化方式	TTLS	802.1X EAP の暗号化方式を 「TTLS」、「PEAP」または「TLS」から選択します。
	Identity	—	EAP 認証の ID を設定します。
**3	パスワード	—	EAP 認証のパスワードを設定します。
EAP Encryption ** 3 Cl ce CA	Client certificate ^{** 4}	_	TLS 認証のクライアント証明書を選択します。
	CA certificate * 4	_	TLS 認証のルート証明書を選択します。
	Private key ^{**}	_	TLS 認証の秘密鍵ファイルを選択します。

※1:「xxxx」には、ランダムな4桁の英数字が入ります。

※2:「ステーション機能」の「暗号化方式」で「802.1X EAP」を選択した場合は、表示されません。

※3:「ステーション機能」の「暗号化方式」で「802.1X EAP」を選択した場合に表示されます。

※ 4: 「EAP Encryption」の「暗号化方式」で「TLS」を選択した場合に表示されます。

ネットワーク

項	I	初期値	内容
_	_	NAT モード(DHCP サー バー有効)	wivia のルータ機能の動作を選択します。 「NAT モード (DHCP サーバー有効)」の場合は、 wivia のルータ機能が有効になります。 「ブリッジモード(DHCP サーバー無効)」の場 合は、wivia のルータ機能が無効になります。
機器名	_	wivia-xxxx ^{**1}	半角英数字(最大 32 文字)
WAN 側手動 IP 設定	—	チェックなし	有線または無線で wivia をネットワークに接続 する場合、wivia のネットワーク上での IP アド レスを指定するときは、チェックを入れます。
IP アドレス	_	192.168.100.1	
サブネットマスク	_	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェ イ	_	192.168.100.10	「WAN 側手動 IP 設定」にナエックを入れた場合は、適切な値を設定してください。
DNS サーバー	_	192.168.100.10	
	ホスト IP アドレス	192.168.100.10	wivia のアクセスポイント側の IP アドレスです。
	DHCP 割当開始 IP アドレス	192.168.100.11	wivia の DHCP サーバーが配布する最初の IP アドレスです。
DHCP サーバー ^{※ 2}	DHCP 割当終了 IP アドレス	192.168.100.99	wivia の DHCP サーバーが配布する最後の IP アドレスです。
	サブネットマスク	255.255.255.0	wivia の DHCP サーバーが提示するサブネット マスクです。
	DNS サーバー	192.168.100.10	DNS サーバーの IP アドレスです。
アクセスポイント側 からの通信	_	すべて通過	wivia のアクセスポイント側からネットワーク側 への通信を、「すべて通過」、「すべて遮断」ま たは「インターネットのみ」から選択します。

wivi^°



項	目	初期値	内容
本機を経由した機器 検出	_	通過	「通過」または「遮断」から選択します。 「ブリッジモード(DHCP サーバー無効)」のと きに「通過」に設定すると、wivia のアクセス ポイント側に接続した端末から、ネットワーク上 の他の wivia を検出できます。

※1:「xxxx」には、ランダムな4桁の英数字が入ります。

※ 2:DHCP サーバー機能は、wivia のアクセスポイント側にのみ動作します。「ブリッジモード(DHCP サーバー無効)」に設定されている場合は、これらの値は無視されます。

MAC アドレスフィルタリング

特定の PC 以外を wivia に無線 LAN で接続させない場合は、MAC アドレスフィルタリングを有効にし、接続を許可する PC の無線 LAN の MAC アドレスを登録します。

項	i 🗄	初期値	内容
_	有効	チェックなし	使用するときは、チェックを入れます。
新規登録	新規 MAC アドレス	—	接続を許可する PC の MAC アドレスを入力し、 「登録」をクリックします。
登録済み項目の確認	項目 1 ~ 50	チェックなし	接続許可を取り消す項目にチェックを入れ、「削 除」をクリックします。
/ 削除	すべての項目を削除	チェックなし	チェックを入れて「削除」をクリックすると、す べての項目が削除されます。
エクスポート	_	_	登録済み項目の一覧をテキストファイルとしてダ ウンロードできます。

⑦ PC の無線 LAN の MAC アドレスを調べる方法については、PC のヘルプをお読みください。



システム設定

システム情報

wivia のファームウェアのバージョン、有線 LAN および無線 LAN の MAC アドレスなどを確認できます。

日付と時刻

wivia の日付と時刻を、自動的に調整できます。

項目	初期値	内容
タイムゾーン	(UTC+9:00)	タイムゾーンを選択します。
NTP サーバー	pool.ntp.org	日付と時刻を取得するサーバーのアドレスを入 力します。

パスワード

「wivia 本体設定」画面、司会者モード画面および WebSlides 画面にログインする際のパスワードを、それ ぞれ設定できます。

項	目	初期値	内容
本体設定パスワード		admin	「wivia 本体設定」画面にログインする際に使用 します(P.13)。 半角英数字(最大 32 文字)
司会者パスワード		moderator	司会者モード画面にログインする際に使用します (P.10)。 半角英数字(最大 32 文字)
WebSlides 設定	パスワード認証	無効	WebSlides 画面にログインする際の認証方法を 「無効」、「パスコードに連動」、「固定」 から選択します。 固定する場合、「パスワード」を入力します。
	パスワード	admin	半角英数字(最大 32 文字)



詳細な動作

項	目	初期値	内容
	待機画面のユー ザーリストにサムネ イルを表示	チェックあり	チェックすると、wivia に接続した PC 画面が、 待機画面にサムネイルとして表示されます。
ユーザーリスト	本機を PresentSense で 検出可能にする	チェックあり	チェックすると、LAN の別のセグメントにある wivia を、Bluetooth を使って見つけます。こ れにより、wivia アプリケーションで IP アドレス とパスコードの入力を省略できます。 Android 端末、iOS 端末および macOS の PC で利用できます。
モバイル機器 i	Google Cast 投影 機能	チェックあり	チェックすると、Android 端末が対応アプリを 使わずに投影できます。 Google Cast 機能を使用します。
	iOS / macOSミラー リング投影機能	チェックあり	チェックすると、iOS 端末と macOS の PC が対 応アプリを使わずに投影できます。 AirPlay 機能を使用します。
トップページの項目	アプリケーションの ダウンロード	チェックあり	チェックすると、トップページからアプリケーショ ンをダウンロードできます。
	WebSlides ログイ ン	チェックあり	チェックすると、WebSlides が使用できます。

wivia Button ペアリング

wivia Button の無線 LAN を設定するには、wivia と wivia Button を Micro USB ケーブルで接続します(ペアリング)。その際の設定値を設定できます。

項目	初期値	内容
_	本機の Wi-Fi 設定値を 使用	ペアリング時に wivia Button に適用する設定を 選択します。 この wivia に無線 LAN で接続する場合、 「本機の Wi-Fi 設定値を使用」を選択します。 任意の無線 AP に接続する場合、 「以下の Wi-Fi 設定値を使用」を選択し、以下 の項目を設定します。
SSID(Wi-Fi 名)	wivia-xxxx ^{**1}	半角英数字(最大 32 文字)
暗号化方式	NONE	使用する暗号化方式を 「NONE(なし)」、「WPA-PSK」 または「WPA/WPA2-PSK」から選択します。
暗号化キー	—	暗号化を使用する場合は、選択した暗号化方式 に合わせてキーを設定する必要があります。

※1:「xxxx」には、ランダムな4桁の英数字が入ります。



メンテナンス

ファームウェア更新

wivia のファームウェアを更新できます。詳しくは、「ファームウェアを最新版にする」(P.26)をご覧ください。

トラブルシュート

項	∃	初期値	内容
設定初期化	_	_	wivia の設定を初期化できます。
本体の再起動	_	_	wivia を再起動します。
ログ	問題調査ログを記録	チェックなし	ログを記録します。 ダウンロードするには、「ログをダウンロード」 をクリックします。 削除するには、「ログをクリア」 をクリックします。



4. 出荷時状態に戻す

wivia の設定を出荷時の状態に戻します。

wivia 本体設定で戻す



- 「wivia 本体設定」画面にログインします(P.13)。
- 2 「メンテナンス」-「トラブルシュート」をクリックし、「設定を初期化」をクリックします。

確認画面が表示されます。

3 「はい(全設定を初期化)」をクリックします。

wivia が再起動し、工場出荷時の状態に戻ります。

リセットスイッチで戻す

いいえ (戻:

本体の設定をすべて初期化し、本体を再起動します。統行しますか



 wivia の電源を入れ、表示装置に待機画面が表示され ていることを確認します。



2 伸ばしたクリップなどで背面のリセットスイッチを押した まま、約 10 秒間待ちます。

wivia のスタンバイボタンのランプが消灯し、表示装置の映像が消えます。

3 リセットスイッチを離します。

工場出荷時の状態で wivia が起動します。



5. ファームウェアを最新版にする

wivia のファームウェアを最新に更新します。アップグレードする前に、お使いいただいているファームウェ アのバージョンをご確認ください(P.08、P.22)。



⑦ アップグレードの進行中に、wivia の電源を絶対に切らないでください。wivia が動作しなくなる可能性があります。 アップグレードの進行中には、一時的に待機画面が消え、無線ネットワークの接続も解除されます。アップグレード 完了後に自動的に再起動しますので、そのままお待ちください。

無線対応プレゼンテーション用機器 wivia 5 取扱説明書・管理者編
 2017 年 9月 第1版発行
 2020 年 7月 第4版発行

発行元 紫式**内田洋 ; ;**

〒104-8282 東京都中央区新川 2-4-7

https://www.uchida.co.jp/